第4種 歯舞漁港
（北海道根室市）

歯舞（はぼまい）地区特定漁港漁場整備事業計画

根室東部圏域
流通拠点

根室（歯舞）地域マリンビジョン策定（モデル地域）

現状と課題

・防波堤の耐津波対策や道路の液状化対策が図られておらず、大規模災害時において漁業活動が休止し、地域経済への多大な影響が懸念される。
・屋根付き岸壁や用地等が不足しており、盛漁期には混雑により非効率で危険な漁業活動が強いられている。
・係留施設の不足により滞船や水面に錨泊した漁船への乗り換えが生じるなどの課題がある。

港　勢　（R5港勢調査）

登録漁船：628隻
利用漁船：495隻
（内、外来漁船：130隻）
属地陸揚量：9，704トン
属地陸揚金額：54．3億円
主な魚種：マダラ、コマイ
組合員数：419人

◎歯舞漁港の役割

・刺網、サケ定置網、採藻漁業などの沿岸漁業の流通拠点
・周辺海域で操業する漁船の避難拠点

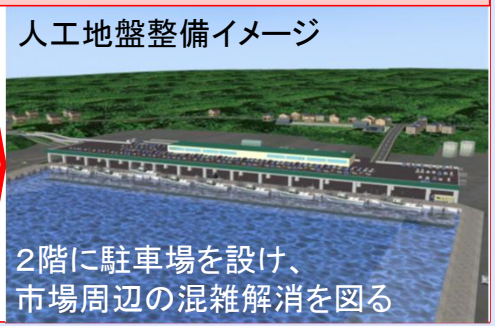
主　要　対　策

主な整備方針

・地震津波来襲後の水産業の早期再開のため、防波堤の耐津波対策を行うとともに、岸壁に接続する道路の液状化対策を行う。
・地元で整備する高度衛生管理型市場と連携し、衛生管理対策の強化及び流通の効率化を図るため、屋根付き岸壁、用地（人工地盤）等の整備を行う。
・琶瑤瑁地区における慢性的な係留施設不足の解消を図るため、岸壁及び物揚場の整備を行う。

基本事項

全体事業費：110．8億円
事業期間：H30～R12

主要な対策①：衛生管理対策

主要な対策②：混雑解消